未来へつながる確かな安心をお届けします

肥後保険企画

定期便

2026年11月171号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画株式会社　監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町４－２０　AIG熊本ビル１Ｆ
Tel 096-342-6233　Fax 096-342-6390　URL https://www.higohoken.co.jp





日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。
お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけましたら幸いです。

いつもありがとうございます。



こんにちは！渡辺です。いつも定期便をご覧いただきありがとうございます。

経営者に求められるのは、数字を読む力や戦略を立てる力だけではありません。正解のない問題に直面したとき、何を基準に判断するか。その土台となるのが、哲学や歴史、文学などを通じて人間や社会の本質を学ぶ「リベラルアーツ」です。

例えば、社員の評価や処遇を決める場面です。業績だけで判断するのか、本人の努力や周囲への貢献、将来の成長可能性まで考慮するのか。人間への理解を深めることは、日々の経営判断にも生きてきます。

実務能力が「どう実行するか」を支えるなら、リベラルアーツは「何のために実行するのか」を問い直す力です。

業務に追われる中小企業経営者だからこそ、ときには本を開き、歴史に学び、人間について考えてみる。そこで得た新たな視点が、社員との向き合い方を変え、経営の決断を変え、やがて会社の未来を変えていくのではないでしょうか。

先日、那覇市にあるAIGの沖縄コンタクトセンターへ見学に行ってきました。

電話での問い合わせや事故受付が主な業務です。大変勉強になりました。



センター入口にて

スマイルびより

事務スタッフのコラムをお届けします

こんにちは！事務スタッフの園上です！先日、天草にある海中水族館シードーナツで、間近でイルカとハイタッチできるイベントがあり、子供と参加してきました。

目の前までイルカが挨拶に来てくれて、子供はイルカの胸びれを触ることができ、大興奮でした!! 他に「イルカへの餌やり体験」もあるようで、また予定を立てて挑戦しようと思います。

水族館では、鯛やウミガメの餌やり体験やドクターフィッシュ体験など、様々な体験があり楽しかったです。

近くには遊具がある広場やリゾラ・テラス天草もあり、大人も子供も1日中楽しめる場所でした！ 特にリゾラ・テラス天草内の塩パンやジェラートおすすめです！


イルカ

ALL About The ほけん



プルデンシャル生命の金銭不祥事は、個人の倫理観だけでなく、営業成績を重視する報酬制度と、問題を防げなかった組織の構造に目を向ける必要があります。

成果主義は営業力を高めます。しかし、顧客との関係が担当者個人に集中し、業績を優先する風土が強まれば、顧客の信頼が不正の温床にもなり得ます。さらに、優績者への遠慮や経営の監督不足が重なれば、問題は発見されにくく、是正も遅れてしまいます。

地域保険代理店も例外ではありません。売上だけでなく、顧客本位の提案や事故対応を評価し、担当者を信頼しながらも、業務を組織として確認する仕組みが必要です。

不祥事を防ぐのは、個人の良心に頼らず、不正を許さない組織をつくる経営者の覚悟です。

サイバー攻撃は経営リスク　信用を失う前に！



サイバー攻撃による情報漏洩は、もはや大企業だけの問題ではありません。中小企業も標的となり、ひとたび被害に遭えば、業務停止や損害賠償、取引先からの信用失墜など、経営に深刻な影響を及ぼします。

2026年10月には、LIXILが提供するリフォーム事業者向けアプリで不正アクセスが発生し、登録会員や従業員など3,379名の個人情報が漏洩したと公表されました。こうした事例は、顧客情報を扱う企業であれば、業種や規模を問わず他人事ではなく、情報を守る仕組みの不備が、企業の信用を揺るがすリスクとなるのです。



背景にあるのは、攻撃手法の高度化だけではありません。パスワード管理の甘さ、ソフトウェアの更新漏れ、社員の不注意、取引先の管理不足。こうした日常の隙が、攻撃者の進入口となります。情報漏洩は技術の問題であると同時に、組織の管理体制の問題でもあるのです。

対策の基本は、多要素認証の導入、システムの更新、データのバックアップ、社員教育の徹底です。さらに、被害発生時の報告・復旧体制を整え、サイバー保険も含めて経済的損失への備えを検討する必要があります。

サイバー攻撃を完全に防ぐことは困難です。しかし、経営者自らが取り組むべき経営課題として捉える。その姿勢こそが、企業の信用と事業の継続を守ります。

肥後保険登山倶楽部



こんにちは、登山倶楽部の萩尾です。今回は西日本最高峰、愛媛県にある石鎚山の紅葉を楽しんできました。

石鎚山は天狗岳という尖がった山頂へ向かうのに左右切り立った岩場を歩くのがスリル満点です。紅葉が始まったこともあり土小屋という登山口の駐車場は満車で路駐もあり、登山道も渋滞が発生するくらいでした。途中に70mから80mくらいの崖を鎖を頼りに上るルートもありアスレチック感満載の山です。

紅葉は山頂近くは色づいており写真撮影で渋滞するということもありました。赤く染まった石鎚山、日本三大霊峰ともいわれており、修行の山としても知られています。1泊2日で行きましたが、広島から今治へ橋で繋ぐしまなみ海道を使いここからの風景も九州では見れない光景も楽しめました。



石鎚山の天狗岳

ウェルビーイング推進事務局より

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 中小規模法人部門 ブライト500

産休に入る従業員へたくさんの思いを込めて、ランチ会をしました。

リクエストのハンバーグ弁当を食べながら、心に残ったエピソードや楽しかったことなどを話したり、「漢字当てはめゲーム」で盛り上がりました。ゲームの内容は、産休に入る従業員（左）と自分（右）に対して、漢字一文字をそれぞれ書いて、誰が書いたか当てるもの。「聡、挑」「強、弱」「和、芽」など理由を聞くととても面白くて盛り上がりました。

最後には社長から花束と、全員からプレゼントを贈りました。うるうるしてとても喜んでもらえたので、作戦成功！帰りには藤崎宮で一緒に安産祈願をし、しばしの別れに寂しさを感じつつ、復帰の日を心待ちにして見送りました。安心して復帰できるように、温かく迎えられる職場を皆で育てていきたいです。



感謝の気持ちを込めて

今月の読書感想文

エンデュアランス号漂流記



本書は、南極探検隊を率いたシャクルトンの実話であり、経営者に多くの示唆を与えてくれる一冊だ。

氷に閉じ込められ、船を失ったシャクルトンが最優先したのは、探検の成功ではなく隊員全員の生還だった。当初の目標を断念し、状況に応じて戦略を切り替えたのである。

中小企業の経営も計画どおりには進まない。市場環境の変化や人材不足など、予期せぬ危機に直面したとき、必要なのは計画に固執することではない。現実を直視し、優先順位を見直す柔軟さだ。

優れたリーダーとは、必ずしも目的地に到達する人ではない。どのような逆境でも組織を次の一歩へ導ける人だ。

社員と会社を守り、次の挑戦へとつなげること。それこそが、経営者に求められる使命ではないだろうか。